

菅南幼稚園「報告書」

○講話 ・ 研修会 ・ 授業 （記録用）	
日時	平成29年 6月 7日 （9時40分～11時20分）
校 園 名	菅南幼稚園
名 称	歯みがき指導と講演会
対 象	○園児 児童 生徒 ○保護者 教職員 その他 （約150名）
講 師	中谷 勝 園歯科医
演 題	歯並びと咀嚼
講演内容	保護者対象に上記の講演を行った。 歯列不正の種類、矯正の治療装置、矯正治療の時期、歯並びを悪くする態癖、舌の位置、口呼吸、日常の姿勢の大切さ、咀嚼の重要性、咀嚼ポンプ、唾液の働きなどについて説明した。
質問事項	1、奥歯の溝が少し黒くなった。着色かむし歯かの見分け方を教えてください。 2、乳歯の歯並びが悪いのですが、永久歯にも影響しますか。 3、生え始めの永久歯が少しグラグラしています。原因と対策を教えてください。 4、指しゃぶりをしています。歯並びが悪くなるのではと心配です。予防方法を教えてください。
感想・課題	矯正の話ははじめてですが、保護者の関心は大変強いと感じました。 今年の検診では、3歳児は全員カリエスフリーであった一方、4歳児、5歳児では、少数ながらカリエスがあり、又、発育空隙の無い園児が多く見受けられ、指吸いによる開口も数名あった。噛むことの重要性をもっと認識してもらわなければならないと思った。 毎年、4歳児、5歳児には染色をして、チャートを保護者に記入してもらい、仕上げみがきの参考にしていただいているが、3歳児からやった方がよいのではないかと感じた。